

ちりめん細工教室



江戸時代から継承されている伝統手芸「ちりめん細工」。ちりめん(縮緬)は細やかな「しぼ」をもつ優しく美しい絹織物で着物の材料として愛好されてきました。その着物の残り布や端切れでいろいろの小物を作る江戸時代女性たちの一種のお遊びがちりめん細工です。

人形や動物、花などをかたどり、袋物や小箱を作り、残り布を大切に作る心、美的感覚、手先の器用さなどを身につける、日本女性の教養の一つでもあり、現在残された数少ない作品からもそのみごとな女性の手仕事の技術や感覚を知ることができます。

その美しさ優雅さに魅せられ、自分も作ってみたいと思われる皆様のご参加をお待ちしています。

教室内容

ちりめん細工の伝統的な製法をお教えし、その美しさ優雅さを現在によみがえらせる。手作業を通して伝統工芸に直に触れていただけたら幸いです。

- 日時** 未定
- 定員** 若干名
- 場所** 丸全株式会社(京都市下京区綾小路通烏丸西入童侍者町161番地)
tel: 075-361-8471 fax: 075-361-1730
- 講師** 和装小物職人
- 参加費** 3000円(税込)予定



作業例



① 原画を描きます



② 厚紙に描き写します



③ パーツごとに切り離します



④ 型に合わせて生地を切ります



⑤ 素材を作っていきます



⑥ 素材の完成



⑦ 台に貼りつけていきます



⑧ 完成

開催の日時はホームページでお知らせいたします。